

第5回定例会 一般質問項目

平成23年12月7日(水) 午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	若原 敏郎 (一問一答方式)	1 来年度の予算編成について (1) 市税は現状確保できる見通しか。 (2) 来年度以降、資本投資はできる見通しか。 (3) 市民サービスへの影響はあるのか。 2 安全な食材での学校給食について (1) 食材の検査は、現在どのようにされているのか。 (2) 給食に携わる職員の放射能への知識と研修は。
2	瀬川 治男 (一問一答方式)	1 東海環状自動車道の建設について (1) 休憩施設の整備について、どのような休憩施設の設置を考えているのか。 (2) 整備促進のための推進体制をどのように充実させるのか。 2 市防災行政無線について (1) 利用の実績と内容は。
3	大西徳三郎 (一問一答方式)	1 自然と樽見鉄道について 樽見鉄道は根尾地域のみならず、市全体また他の市町にとっても必要な鉄道であるとの考え方に変えるべきであると考えているが、市長の見解を。 2 東海環状自動車道によるまちづくりについて 東海環状自動車道の2020年度までの全線開通を目指す方針の中、岐阜関ヶ原線の完全4車線化、糸貫ICの整備促進、アクセス道路の整備、休憩施設の誘致等々、本市のまちづくりが大きく変わり、総合的な絵を描くべきと考えるが、市長の見解を。 3 新たな広域合併について 将来的に厳しい財政環境が予想され、東海環状自動車道の開通、樽見鉄道の問題などを考える場合、新たな広域合併を目指し、効果的、効率的な行政運営に結びつけることが必要と考えるが、市長の見解を。 4 市長選挙への決意について 藤原市政を完結するためにも決断の時であると思いますが、市長の見解を。
4	鵜飼 静雄 (一問一答方式)	1 幼稚園・保育園クラス担任の正職員化について (1) 現状はどうなっているのか。 (2) 正職員化に向けた今後の計画はどうか。 (3) 市の職員削減計画との関連はどのように考えているのか。 2 N E O桜交流ランドについて (1) 22年度と比較して、今年度上半期の経営状況は。また、下半期の見込みと来年度以降の見通しはどうか。 (2) 市における同施設の位置付け及び今後の対応は。 3 鳥獣被害対策の取り組み方について (1) 鳥獣被害防止計画の進捗状況は。 (2) 来年度以降の方針は。

4	鵜飼 静雄 (一問一答方式)	4 市民参加・市民協働の具体化について (1) 市民協働指針(仮称)策定に向けた現況とその概要について (2) 市民参加・市民協働を具体的に進展させるためのモデル事業を考えてはどうか。
5	江崎 達己 (一括方式)	1 行財政改革について (1) プライベート・ファイナンス・イニシアティブ(PFI)手法について、今日までに取り組み等検討されたか。 (2) 検討された結果は。 (3) 今後の方向性はどうか。 2 清流国体及び清流大会に向けた取り組みについて (1) 競技種目の会場となっている本市として、全国にPRするため、キャラクターを設け、産業振興、観光振興に繋げてはどうか。 (2) 全国から多くの関係者を迎えるため、職員、関係者に対するもてなしセミナー等を開催してはどうか。また、その対策、対応は。 (3) 開催に向けた基盤整備等の対応はどうか。(来年度の予算措置は。) 3 住宅地域内の排水対策について (1) 中小河川の氾濫に対する取り組みは。 (2) 住宅地域内の排水路の浚渫の取り組みは。 (3) 市の今後の対応は。
6	鏑本 規之 (一問一答方式)	1 今後の市政について (1) 住宅リフォーム助成金について、現要綱では平成24年3月31日限りで効力を失うとあるが、それ以後の助成予定はあるのか。 (2) 樽見鉄道の存続について、沿線市町の補助金は平成24年度まで継続されるが、それ以降の存続に対する市長の考えは。 (3) モレラ北の市の土地について、今後どのように活用する予定か。また、民間等へ払い下げる考えはあるのか。 (4) 近隣市町の合併について、今後、瑞穂市、北方町、大野町との合併する考えはあるのか。

平成23年12月8日(木) 午前9:00～

質問 順番	議員名	項 目
1	黒田 芳弘 (一問一答方式)	1 テレビ愛知の視聴格差の解消について (1) 市域におけるテレビ愛知の視聴は、どのような状況か。 (2) 同じケーブルテレビ地域でなぜ格差が生じるのか。行政としてこの不公平な状況をどうとらえているのか。 (3) 同じケーブルテレビ地域での格差が生じないよう早期の解消を願うことに対する市の考えは。 2 学校給食費滞納問題の解消について (1) 学校給食費の滞納の傾向や近況は。 (2) 現在の対策と滞納者への徴収方法は。 (3) 滞納分はどんな形で負担されているのか。 (4) 滞納者や滞納分はいずれはどうなるのか。 (5) 子ども手当からの天引きはどうなるのか。また、支払いやすい環境改善は進められているのか。 (6) 滞納ゼロへの取り組みとして、他自治体の有効な方法を取り入れる考えは。

1	<p style="text-align: center;">黒田 芳弘 (一問一答方式)</p>	<p>3 広域交通（路線バス）の自治体連携について</p> <p>(1) 本市の岐阜バス路線退出の影響とこれに至る経緯や事前協議について</p> <p>(2) 市内路線の維持が心配されるが、市の見解は。また、仮に撤退となった場合の影響は。</p> <p>(3) 岐阜地域公共交通会議では、どのような協議がされているのか。</p> <p>(4) 急な展開に対処するため、関係市町や岐阜地域公共交通会議において、協議を重ね、自治体連携の強化が必要と思うがどうか。</p>
2	<p style="text-align: center;">船渡 洋子 (一問一答方式)</p>	<p>1 女性の視点からの防災対策について</p> <p>(1) 防災対策に女性の意見をしっかりと反映するために、どのように取り組まれますか。</p> <p>(2) 避難所の運営に女性または女性職員を配置するようされているか。</p> <p>(3) 避難所運営訓練「HUG等」を取り入れ、地域と連携した防災訓練を実施すべきでは。</p> <p>2 市民の健康対策について</p> <p>(1) 子宮頸がん予防ワクチン接種について 接種状況と周知の方法は。 対象者が他の市町と差があるようですが、状況は。 不公平感をなくすためにも、たとえば成人のお祝いに助成できないか。</p> <p>(2) 高齢者肺炎球菌ワクチンについて、助成の考えは。</p> <p>3 自殺対策、うつ病対策について</p> <p>(1) 本市における自殺対策・うつ病対策の取り組みについて</p> <p>(2) うつ病予防のための「心の体温計」の導入は。</p> <p>(3) 子どもの頃から命の尊さを学ぶために、本を通じた学習や市民の皆さんが悩みを相談できる窓口の設置や啓発活動を行っては。</p> <p>(4) うつ病の早期発見、自殺を未然に防ぐため、心拍変動リアルタイム解析プログラムを活用したシステムを研究、調査してはどうか。</p>